

令和4年度 校内研究担当者研修 実施要項

3019

- 1 目的 校内研究の意義と担当者の役割などについて学び、校内研究担当者としての資質の向上を図るとともに、校内研究を推進する力を身に付ける。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校において、今年度初めて校内研究担当となる教員、及び校内研究担当として経験の少ない教員

募集人数 80名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	リアルタイム開催 5月19日(木) 14:00~17:00	校内研究の意義と担当者の役割 研究授業や討議会の充実に向けて 〔講義・演習・交流〕	大阪府教育センター 指導主事等
	提出締切: 6月2日(木)		
2	12月1日(木) 14:00~17:00	校内研究担当者としての実践交流 校内研究のまとめに向けて 〔交流・講義・演習〕	大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 第1回 所属校等

第2回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担当室 小中学校教育推進室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。
 - (5) Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

個別募集

1 目的

校内研究の意義と担当者の役割などについて学び、校内研究担当者としての資質の向上を図るとともに、校内研究を推進する力を身に付ける。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期							○	○	○	○	○	○			
第3期							○	○	○	○	○	○			
第2期															
第1期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	校内研究の意義と担当者の役割	校内研究の意義と担当者の役割について理解する。	講義を通して、校内研究の意義と担当者の役割及び効果的な校内研究の手法について学ぶ。	準備物 「校内研究年間計画」等、今年度の校内研究の取組みが分かる資料。
	研究授業や討議会の充実に向けて	児童・生徒の資質・能力を育む授業改善の方向性について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して、資質・能力を育むための授業づくりのポイントを学ぶ。 演習や交流を通して、研究授業や討議会の在り方を学ぶ。 	
2	校内研究担当者としての実践交流	自校の校内研究や担当者としての成果と課題について振り返る。	交流を通して、受講者各校での校内研究の取組み事例を学ぶ。	準備物 <ul style="list-style-type: none"> 校内研究の実践のまとめ(様式あり)を作成する。詳細については、第1回で連絡します。 ⇒ ダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 第1回に準備した「校内研究年間計画」等、今年度の校内研究の取組みが分かる資料。
	校内研究のまとめに向けて	校内研究のまとめと次年度への継続的な取組みの見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して、校内研究のまとめと次年度への継続について考える。 交流を通して、自校の年間計画を見直し、次年度の取組みについて考える。 	